

## 2023 年度 建設業の働き方改革に関するシンポジウムの開催と 事例発表・登録募集についてのお知らせ

建設マネジメント委員会（委員長 加藤和彦）では、2009 年度より、我が国の建設事業に係る公共調達に関する取り組みの情報共有を図り、PDCA 活動を実践する場として「公共調達シンポジウム」を開催してきました。

計 14 回の開催を経て、公共調達制度は、一般競争入札・総合評価落札方式の適用が広がり、また、技術提案・交渉方式などの多様な制度の普及が進みつつあります。一方で、近年では、災害復旧、海外展開、DX、働き方改革など公共調達の枠組みに限らない課題への対応が求められるようになっていきます。

そのため、2023 年度からは、建設マネジメント分野のタイムリーなテーマを対象に、事例発表等を通じて、Good Practice の共有、課題の把握や今後の取り組みのあり方の模索を行うなど、学会がマネジメントセンターとしての役割を果たし、改善運動の深化と拡大に寄与することを目的にシンポジウムを開催します。

2023 年度は、建設業の働き方改革に関するシンポジウムを下記のとおり開催することといたしますので、積極的な事例の発表・登録と多数の参加をお願いします。なお、本シンポジウムは「土木学会認定 CPD プログラム」の対象となっております。

**行 事 名**：2023 年度 建設業の働き方改革に関するシンポジウム

**主 催**：土木学会 建設マネジメント委員会

**日 時**：2023 年 6 月 14 日（水）13:00～17:30

**場 所**：オンライン及び土木学会講堂

**参 加 費**：会員；2,000 円，非会員；3,000 円，学生・招待者；無料【学生証または招待状を提示】（資料代込み）

**定 員**：オンライン：400 名 会場：70 名（申込先着順）

※場所・会場定員については、変更になる可能性がございます。予めご了承ください。

### 募集テーマについて：

本シンポジウムは、働き方改革に関する意欲的な取組の事例について、それらの当事者（発注者、受注者、その他どのような立場でも可）から実施状況や実施結果を発表・登録していただき、参加者全体で意見交換することによって進めるものです。

週休二日、適正工期、設計変更、見積活用、人員確保、書類削減、DX、新技術活用、ICT活用、BIM/CIM活用、プロセス間連携、フロントローディング、若手活躍、女性活躍等、建設業及び建設業の参考となる先進的取組を行う他分野における働き方改革に関する取組を紹介する事例発表を広く募集します。

### 発表申込について：

募集テーマに関する意欲的な取組が行なわれている現場の当事者の皆様に、その概要を所定の様式に基づき **2023 年 5 月 19 日（金）** までに、こちら（<https://committees.jsce.or.jp/cmc01/node/27>）で登録をお願いします。所定様式は、登録ページよりダウンロードしてください。なお、発表事例が多数に及ぶ場合、募集テーマとの関連性がみられない事例の場合は、発表をお断りすることがありますのであらかじめご了承ください。発表していただいた内容は、土木学会建設マネジメント委員会の表彰規定により、表彰の対象となります。

また、シンポジウムに出席できない場合であっても、登録していただいた事例は資料に取りまとめ紹介させていただきますので、積極的に事例の登録をお願いします。

**参加申込方法**：土木学会 HP からお申込ください。**決済後の変更・キャンセルはできませんので、参加形態にご注意の上お申込みをお願いいたします。**

<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

【参加申込締切】

クレジットカード決済：2023 年 6 月 11 日（日） コンビニ決済：2023 年 6 月 4 日（日）

**問い合わせ先**：土木学会 研究事業課 建設マネジメント委員会担当事務局宛

E-mail：momoi “at” jsce.or.jp（at を@に変更してください）